

愛媛大学医学部附属病院に期待すること『VIP DOCTOR に聞く』

双方向の関係を築き、よりよい治療環境の提供を

済生会今治病院 院長 松野 剛

愛大病院に期待することは優秀な医師の育成と愛媛県全域への医師の配置です。また、愛媛県の誇りとなるよう、愛大病院発の研究論文や医療実績を世界に発信してほしいです。

当院は、2017年3月に愛大病院との連携協定を締結しました。医師だけでなく看護師や医療技術者などのスタッフ間の交流や研修を実施することで、当院全体がレベルアップしました。例えば、調剤を院外処方に移行した際、薬剤師による患者さんへの薬剤説明や指導力がUPしたり、愛大病院で経験を積んだ栄養士による味を含めた食事全体の改善を図ったりと、その効果は素晴らしいものです。これからは、当院の緩和ケア病棟の活用、脳腫瘍のための放射線治療装置「サイバーナイフ」(最新式を購入)の共同使用など、双方の関係に発展させたいです。また、初期臨床研修中に行う、済生会3病院(松山・今治・西条)の討論セミナーも継続し、若手医師の育成に役立てたいと考えています。



PROFILE

まつのつよし◎大洲市出身。1981年岡山大学卒業、1985年同大学院医学研究科修了(病理学)。2000年4月から現職。趣味は写真、トレッキング、天体観測など。継続は力なりをモットーに研修医を指導している。